

<令和6年度 第1回 (第180回)>
中小企業景況調査報告書

町村における中小企業の景況

令和6年 4月 ~ 6月期実績

令和6年 7月 ~ 9月期予測

令和6年5月21日~6月4日調査



福島県商工会連合会

調 査 概 要

1. 調 査 対 象

この調査は、本県の町村部に設置されている商工会地区の中から中小企業の景況を調査したものである。

- (1) 対象地区（14商工会）
松川町、桑折町（広域：国見町・川俣町）、保原町、富久山町、平田村、船引町
（広域：三春町・小野町・滝根町・大越町・都路町・常葉町）、岩瀬（広域：大東・長沼・鏡石町・天栄村）、埴町（広域：棚倉町・矢祭町・鮫川村）、南会津町、きたかた、猪苗代町、川内村、鹿島、内郷
- (2) 対象企業数及び業種内訳210企業
製造業42企業、建設業31企業
小売業50企業、サービス業61企業
- (3) 回答企業数184企業（回答率87.6%）

2. 調査対象期間

令和6年4月～6月期を対象とし、調査時点は令和6年6月1日とした。

3. 調査方法

- (1) 対象商工会の経営指導員による訪問面接調査
- (2) 調査対象地区の決定は、商工会地区市町村人口規模別実態を勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 本報告書のDIとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向調査）の略で、企業経営者を対象に景況を示すいくつかの指数をアンケート調査して、その結果で景況の判断を表わす指標である。算出方法は、今期と前期、今期と前年同期比あるいは今期と来期（見通し）との比較を行い、増加（上昇・好転）企業の割合から減少（低下・悪化）企業の割合を差し引いたものとする。※日銀短観：DIとは、定義がやや異なります。

前回（令和6. 3. 1）のお天気マーク表

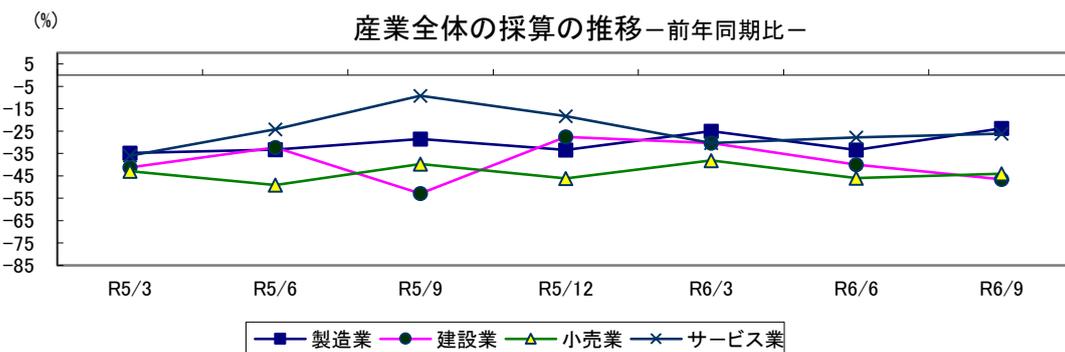
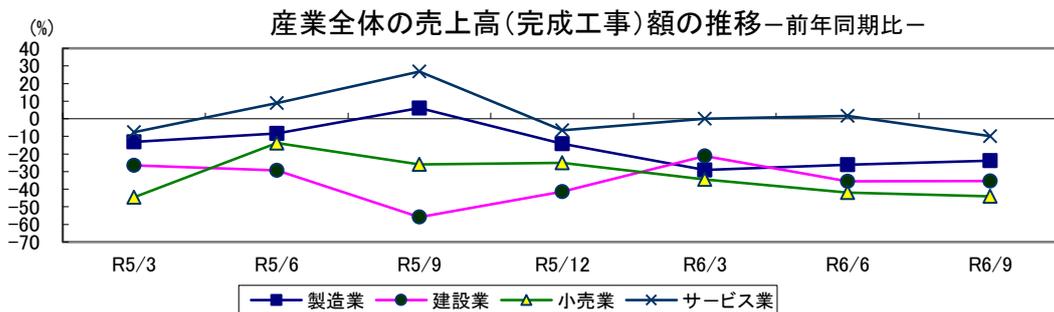
業種	売上状況		採算状況	
	実績	見通し	実績	見通し
製造業	△ 29.1 	△ 23.0 	△ 25.0 	△ 27.1 
建設業	△ 21.2 	△ 30.3 	△ 30.3 	△ 39.4 
小売業	△ 34.5 	△ 27.2 	△ 38.1 	△ 36.4 
サービス業	0.0 	3.0 	△ 30.3 	△ 22.7 

1. 産業全体の景況概要

県内商工会地区における今期(令和6年4～6月期)の中小企業景況調査の結果によると、前期DI値と比較して売上額(完成工事額)では、製造業(2.9ポイント改善)でほぼ現状維持、建設業(14.3ポイント悪化)で悪化、小売業(7.5ポイント悪化)でやや悪化、サービス業(1.6ポイント改善)でほぼ現状維持となっている。採算においては、製造業(8.4ポイント悪化)、建設業(9.7ポイント悪化)、小売業(7.9ポイント悪化)でやや悪化、サービス業(2.5ポイント改善)でほぼ現状維持となっている。

また、今期DI値と比較した来期(令和6年7～9月期)の見通しは売上額(完成工事額)では、製造業(2.4ポイント改善)でほぼ現状維持、建設業(0.1ポイント改善)で現状維持、小売業(2ポイント悪化)でほぼ現状維持、サービス業(11.5ポイント悪化)で悪化の見通しとなっている。採算においては、製造業(9.6ポイント改善)でやや好転、建設業(6.6ポイント悪化)でやや悪化、小売業(2ポイント改善)、サービス業(1.6ポイント改善)でほぼ現状維持の見通しとなっている。

お天気マークを見ると、今期の売上額(完成工事額)において、製造業、建設業、小売業で来期まで雨、サービス業で来期まで小雨の見通しとなっている。採算性において、建設業、製造業、小売業、サービス業で来期まで雨の見通しとなっている。



産業全体のお天気マーク-前年同期比-

業種	主要指標	売上状況		採算状況		お天気マーク
		実績	見通し	実績	見通し	
製造業		△ 26.2	△ 23.8	△ 33.4	△ 23.8	☔
建設業		△ 35.5	△ 35.4	△ 40.0	△ 46.6	☔
小売業		△ 42.0	△ 44.0	△ 46.0	△ 44.0	☔
サービス業		1.6	△ 9.9	△ 27.8	△ 26.2	☔

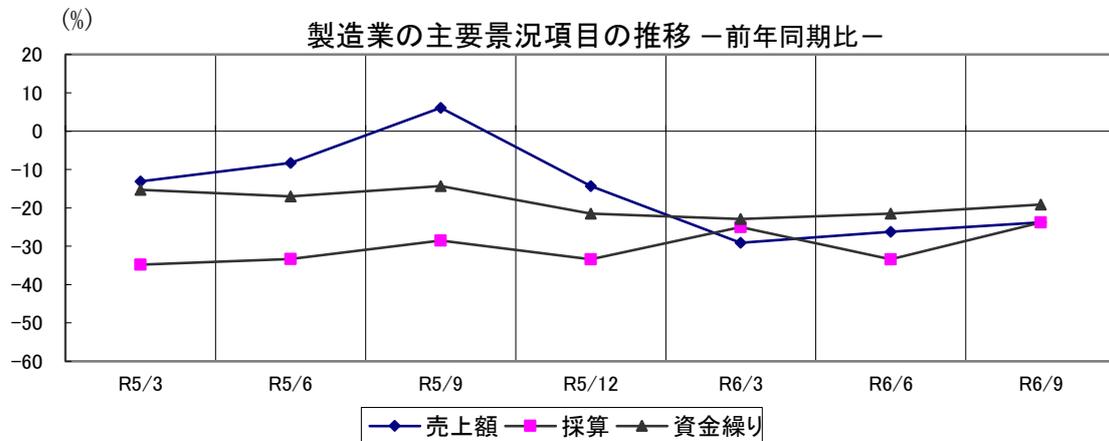
<お天気マークの説明>
 <マークは各指標のDI値を示す>

- +15%以上 晴
- +5%~+14.9% 薄日
- ±4.9% 曇
- 5%~ -14.9% 小雨
- 15%~ -49.9% 雨
- 50%以下 大雨

2. 製造業

今期(令和6年4～6月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス26.2ポイント(2.9ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス33.4ポイント(8.4ポイント悪化のやや下向き)、資金繰りでマイナス21.5ポイント(1.4ポイント改善のほぼ横ばい)と、売上高でほぼ現状維持、採算でやや悪化、資金繰りでほぼ現状維持となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和6年7～9月期)見通しの前年同期比DI値は売上高でマイナス23.8ポイント(2.4ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス23.8ポイント(9.6ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス19.1ポイント(2.4ポイント改善のほぼ横ばい)の見通しと、売上高ほぼ現状維持、採算でやや好転、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



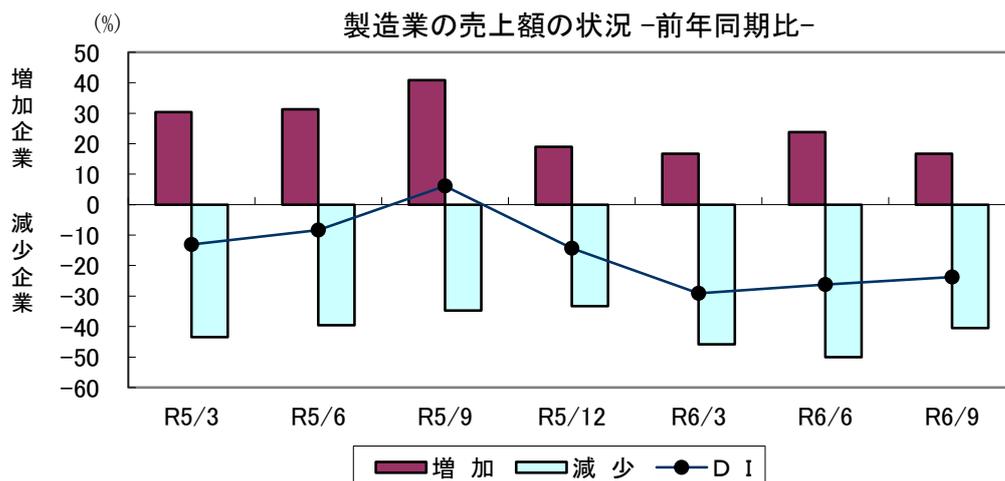
◎売上(加工)額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から7.1ポイント増加し、23.8%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から4.2ポイント増加し、50.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から2.9ポイント改善し、マイナス26.2ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して2.4ポイント改善し、マイナス23.8ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が7.1ポイント減少、「減少」と回答した企業が9.5ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎製造業の売上(加工)額(前年同期比)

					前期	今期	見通し
年 / 月	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9
増加	30.4	31.3	40.8	19.0	16.7	23.8	16.7
減少	43.5	39.6	34.7	33.3	45.8	50.0	40.5
D I	△ 13.1	△ 8.3	6.1	△ 14.3	△ 29.1	△ 26.2	△ 23.8



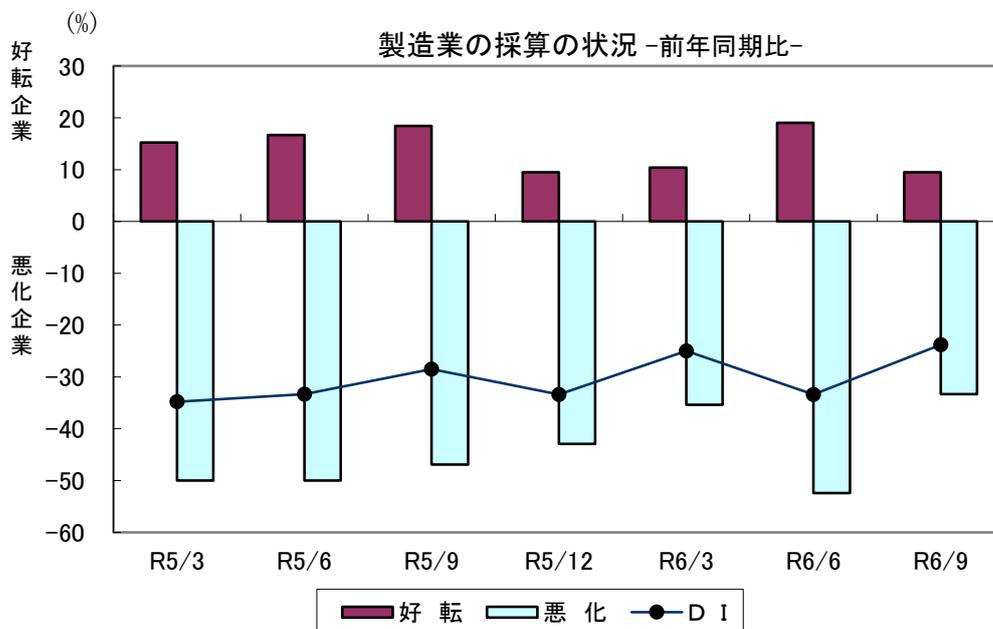
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から8.6ポイント増加し、19.0%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から17.0ポイント増加し、52.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から8.4ポイント悪化し、マイナス33.4ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して9.6ポイント改善し、マイナス23.8ポイントとやや上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が9.5ポイント減少、「悪化」と回答した企業が19.1ポイント減少であることから、やや好転の見通しとなっている。

◎製造業の採算（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9
好 転	15.2	16.7	18.4	9.5	10.4	19.0	9.5
悪 化	50.0	50.0	46.9	42.9	35.4	52.4	33.3
D I	△ 34.8	△ 33.3	△ 28.5	△ 33.4	△ 25.0	△ 33.4	△ 23.8



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から3.2ポイント増加し、9.5%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から1.8ポイント増加し、31.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.4ポイント改善し、マイナス21.5ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して2.4ポイント改善し、マイナス19.1ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が2.4ポイント減少、「悪化」と回答した企業が4.8ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

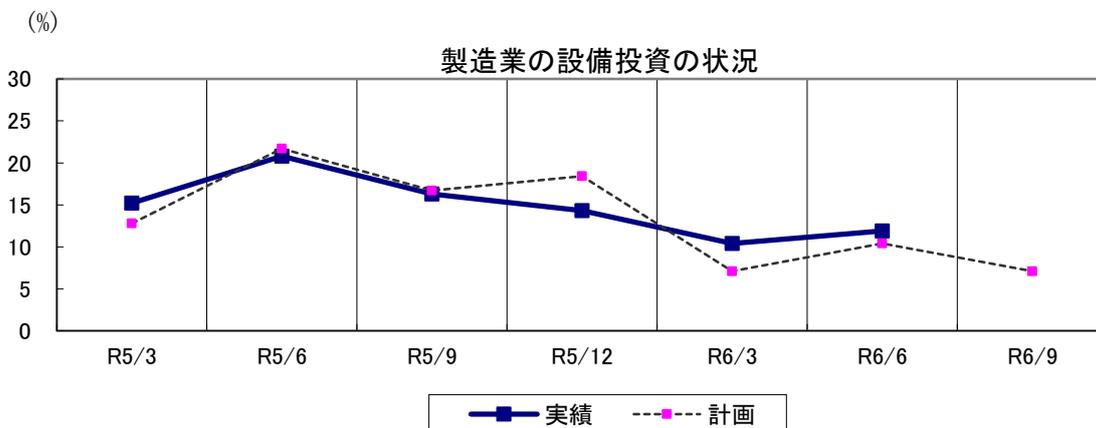
◎製造業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前 期	今 期	見通し
	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9
好 転	13.0	6.4	10.2	7.1	6.3	9.5	7.1
悪 化	28.3	23.4	24.5	28.6	29.2	31.0	26.2
D I	△ 15.3	△ 17.0	△ 14.3	△ 21.5	△ 22.9	△ 21.5	△ 19.1

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から1.5ポイント増加し11.9%となっている。投資内容では「OA機器」が40.0%、「工場建物」が20.0%、「生産設備」が20.0%、「その他」が20.0%で、他は0%となっている。

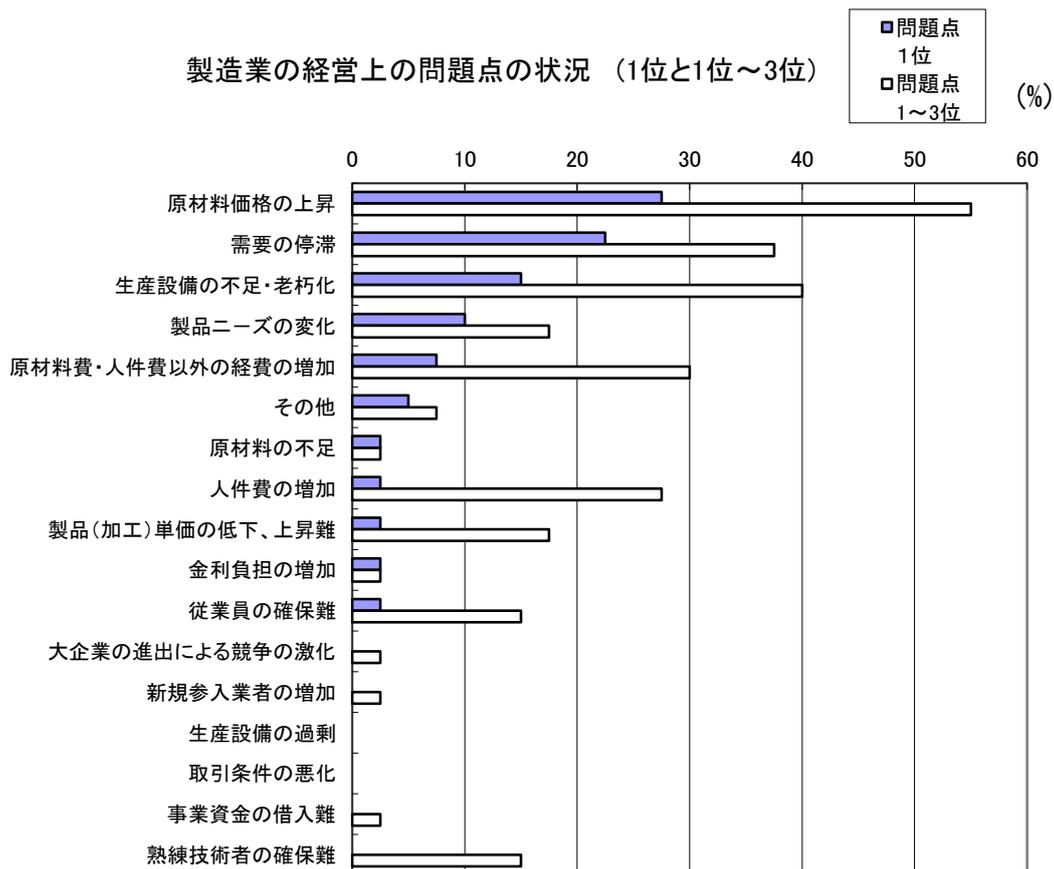
来期に設備投資を計画している企業は7.1%であり、今期計画から3.3ポイント減少、今期実績からは4.8ポイント減少している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「原材料価格の上昇」が27.5%、「需要の停滞」が22.5%、「生産設備の不足・老朽化」が15.0%、「製品ニーズの変化」が10.0%、他は10%未満となっている。

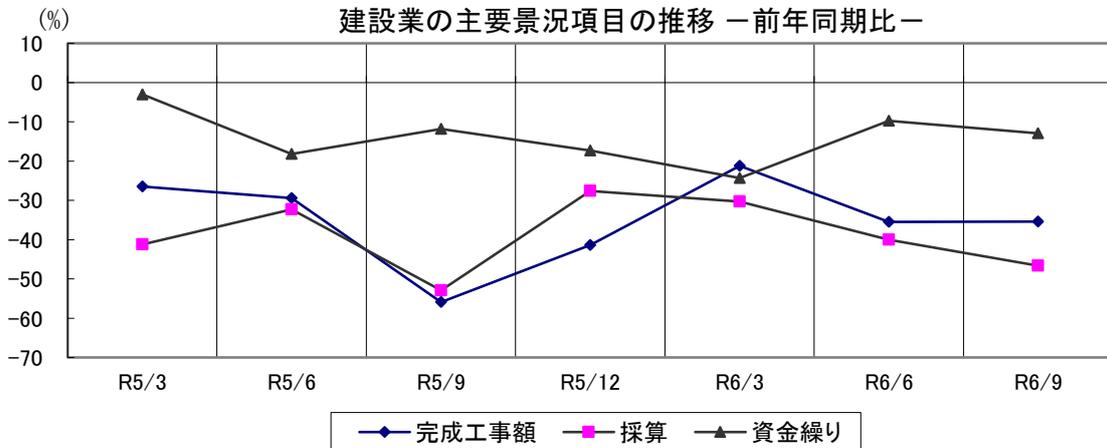
第1位～3位までの合計の問題点は、「原材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が55.0%、「生産設備の不足・老朽化」が40.0%、「需要の停滞」が37.5%、「原材料費・人件費以外の経費の増加」が30.0%、「人件費の増加」が27.5%、「製品(加工)単価の低下、上昇難」、「製品ニーズの変化」が17.5%、「従業員の確保難」、「熟練技術者の確保難」が15.0%、他は10%未満となっている。



3. 建設業

今期(令和6年4～6月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス35.5ポイント(14.3ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス40.0ポイント(9.7ポイント悪化のやや下向き)、資金繰りでマイナス9.7ポイント(14.6ポイント改善の上向き)と、売上で悪化、採算でやや悪化、資金繰りで好転となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和6年7～9月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス35.4ポイント(0.1ポイント改善の横ばい)、採算でマイナス46.6ポイント(6.6ポイント悪化のやや下向き)、資金繰りでマイナス12.9ポイント(3.2ポイント悪化のほぼ横ばい)の見通しと、売上高ではほぼ現状維持、採算でやや悪化、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



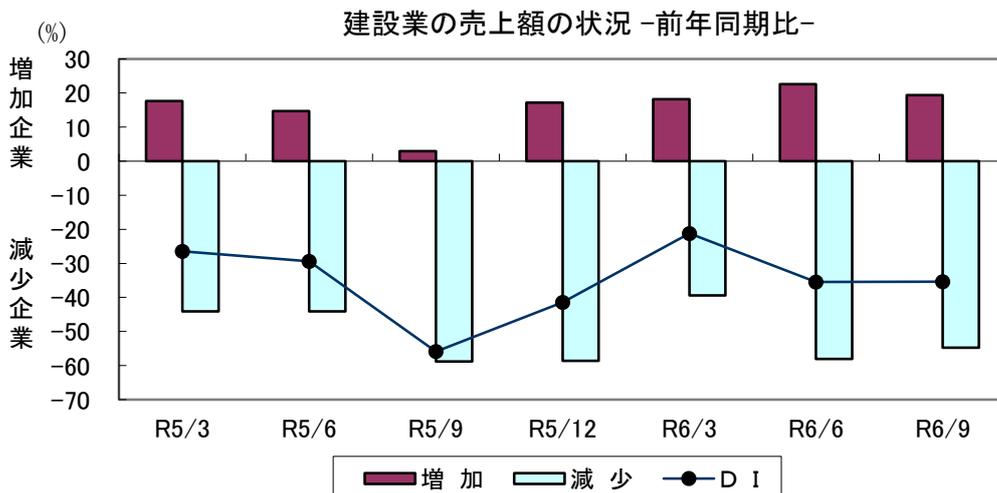
◎完成工事額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から4.4ポイント増加し、22.6%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から18.7ポイント増加し、58.1%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から14.3ポイント悪化し、マイナス35.5ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して0.1ポイント改善し、マイナス35.4ポイントと横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が3.2ポイント減少、「減少」と回答した企業が3.3ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎建設業の完成工事額 (前年同期比)

年 / 月	前期				今期		見通し
	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9
増加	17.6	14.7	2.9	17.2	18.2	22.6	19.4
減少	44.1	44.1	58.8	58.6	39.4	58.1	54.8
D I	△ 26.5	△ 29.4	△ 55.9	△ 41.4	△ 21.2	△ 35.5	△ 35.4



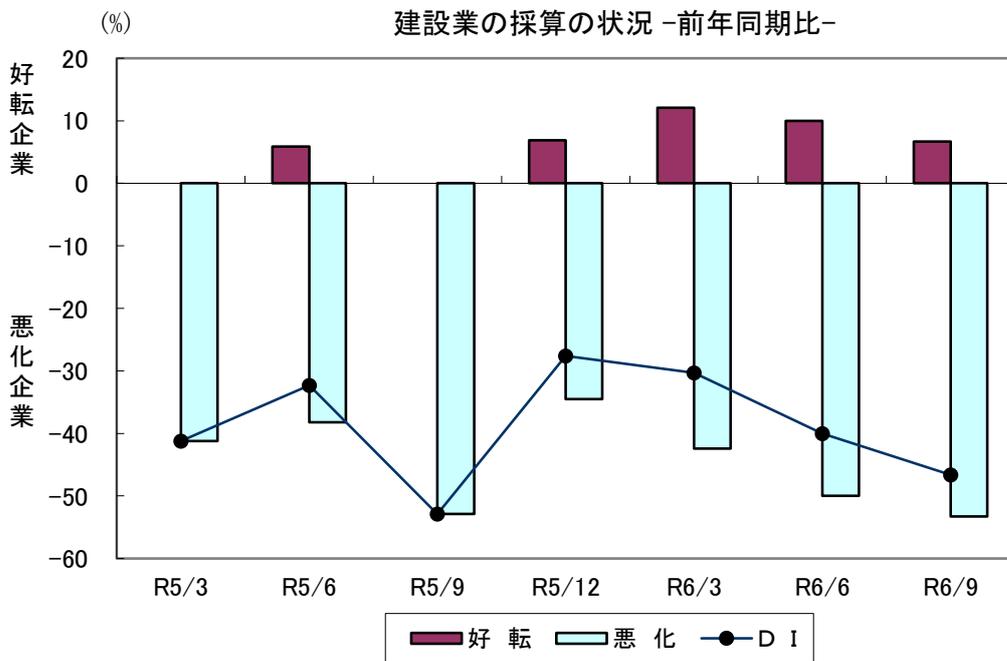
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から2.1ポイント減少し、10.0%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から7.6ポイント増加し、50.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から9.7ポイント悪化し、マイナス40.0ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して6.6ポイント悪化し、マイナス46.6ポイントとやや下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が3.3ポイント減少、「悪化」と回答した企業が3.3ポイント増加であることから、やや悪化の見通しとなっている。

◎建設業の採算（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9
好転	0.0	5.9	0.0	6.9	12.1	10.0	6.7
悪化	41.2	38.2	52.9	34.5	42.4	50.0	53.3
D I	△ 41.2	△ 32.3	△ 52.9	△ 27.6	△ 30.3	△ 40.0	△ 46.6



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から0.2ポイント増加し、3.2%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から14.4ポイント減少し、12.9%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から14.6ポイント改善し、マイナス9.7ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.2ポイント悪化し、マイナス12.9ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が3.3ポイント増加、「悪化」と回答した企業が6.5ポイント増加であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

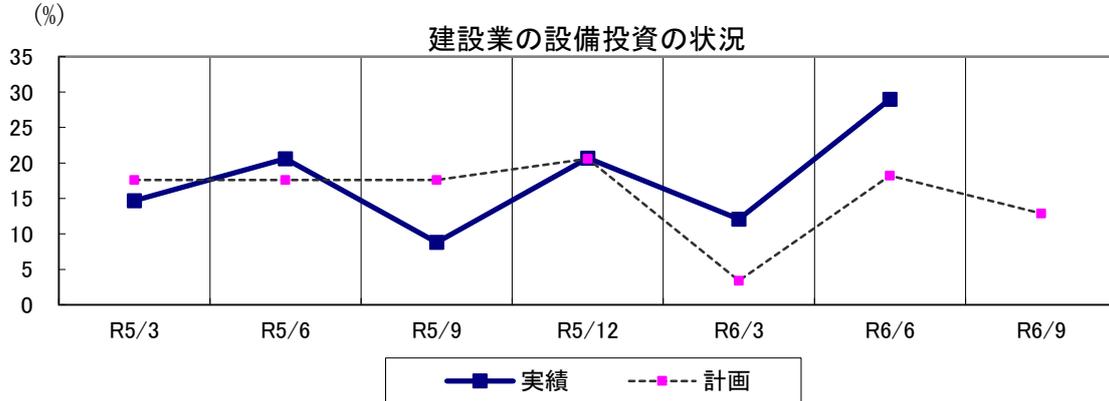
◎建設業の資金繰り（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9
好転	8.8	3.0	0.0	3.4	3.0	3.2	6.5
悪化	11.8	21.2	11.8	20.7	27.3	12.9	19.4
D I	△ 3.0	△ 18.2	△ 11.8	△ 17.3	△ 24.3	△ 9.7	△ 12.9

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から16.9ポイント増加し29.0%となっている。投資内容では「建物」が50.0%、「車両・運搬具」が50.0%、「OA機器」が50.0%、「土地」が25.0%、「建物機械」が25.0%、「付帯設備」が25.0%、「福利厚生施設」が25.0%で、「その他」25.0%となっている。

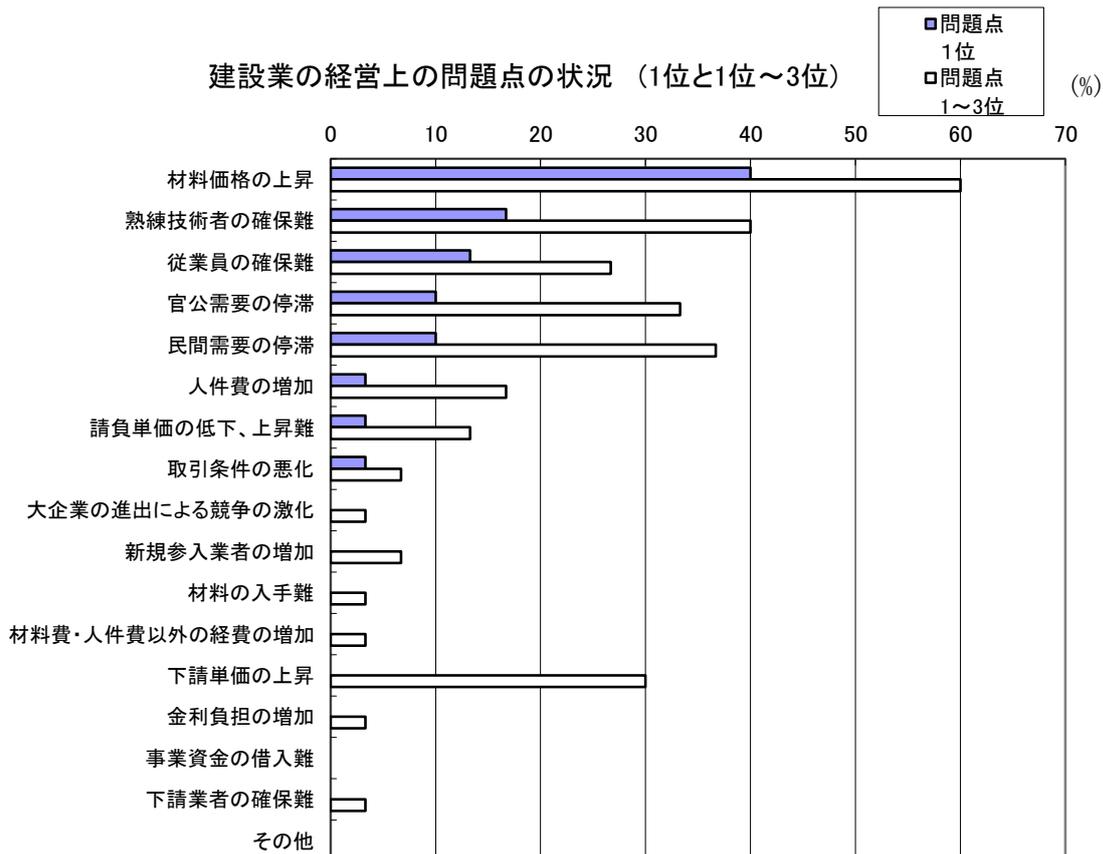
来期に設備投資を計画している企業は12.9%であり、今期計画から5.3ポイント減少、今期実績からは16.1ポイント減少している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料価格の上昇」が40.0%、「熟練技術者の確保難」が16.7%、「従業員の確保難」が13.3%、「官公需要の停滞」、「民間需要の停滞」が10.0%、他は10%未満となっている。

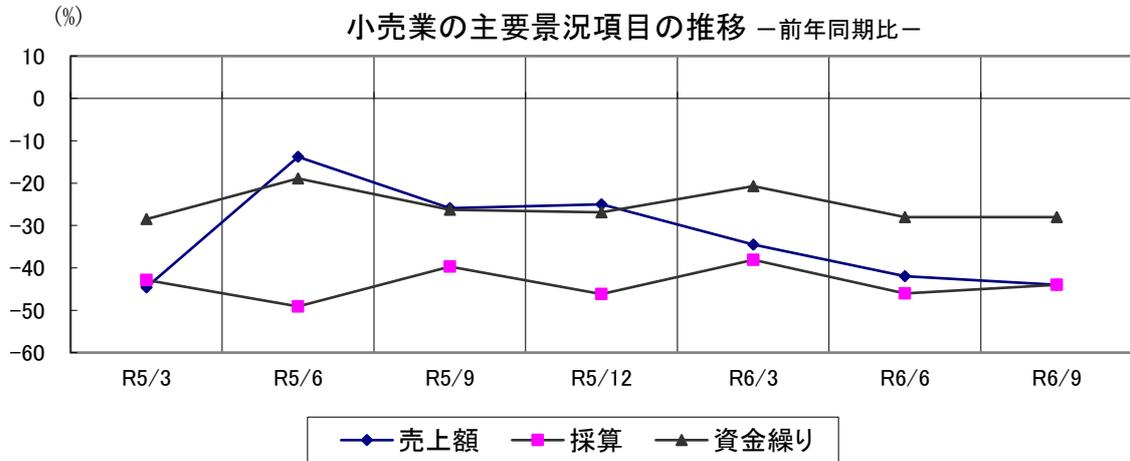
第1位～3位までの合計の問題点は、「材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が60.0%、「熟練技術者の確保難」が40.0%、「民間需要の停滞」が36.7%、「官公需要の停滞」が33.3%、「下請単価の上昇」が30.0%、「従業員の確保難」が26.7%、「人件費の増加」が16.7%、「請負単価の低下、上昇難」が13.3%、他は10%未満となっている。



4. 小 売 業

今期(令和6年4～6月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス42.0ポイント(7.5ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス46.0ポイント(7.9ポイント悪化のやや下向き)、資金繰りでマイナス28.0ポイント(7.3ポイント悪化のやや下向き)と、売上高でやや悪化、採算でやや悪化、資金繰りでやや悪化となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和6年7～9月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス44.0ポイント(2.0ポイント悪化のほぼ横ばい)、採算でマイナス44.0ポイント(2.0ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りで前期と同様のマイナス28.0ポイントの見通しと、売上高でほぼ現状維持、採算でほぼ現状維持、資金繰りで現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



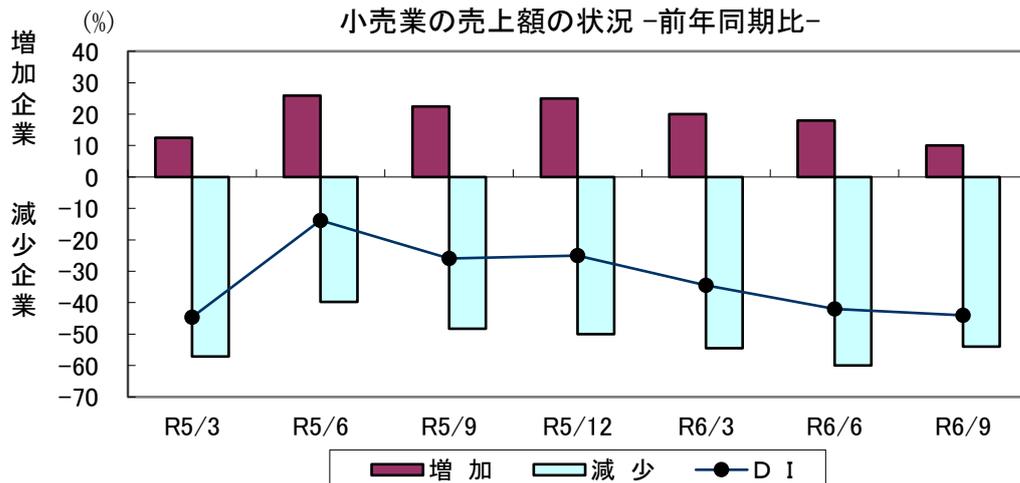
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から2.0ポイント減少し、18.0%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から5.5ポイント増加し、60.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から7.5ポイント悪化し、マイナス42.0ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して2.0ポイント悪化し、マイナス44.0ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が8.0ポイント減少、「減少」と回答した企業が6.0ポイント減少であることから、ほぼ現状維持となっている。

◎小売業の売上額（前年同期比）

					前 期	今 期	見通し
年 / 月	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9
増 加	12.5	25.9	22.4	25.0	20.0	18.0	10.0
減 少	57.1	39.7	48.3	50.0	54.5	60.0	54.0
D I	△ 44.6	△ 13.8	△ 25.9	△ 25.0	△ 34.5	△ 42.0	△ 44.0



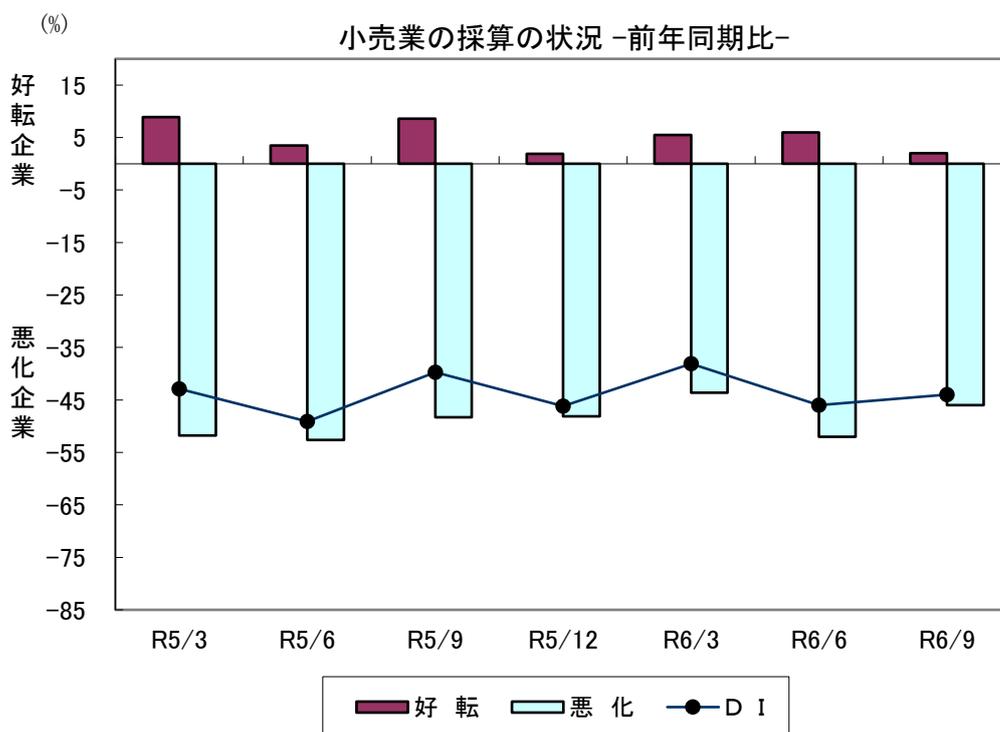
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から0.5ポイント増加し、6.0%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から8.4ポイント増加し、52.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から7.9ポイント悪化し、マイナス46.0ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して2.0ポイント改善し、マイナス44.0ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が4.0ポイント減少、「悪化」と回答した企業が6.0ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎小売業の採算（前年同期比）

年 / 月	前期				今期		見通し
	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9
好転	8.9	3.5	8.6	1.9	5.5	6.0	2.0
悪化	51.8	52.6	48.3	48.1	43.6	52.0	46.0
D I	△ 42.9	△ 49.1	△ 39.7	△ 46.2	△ 38.1	△ 46.0	△ 44.0



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期と同様の1.9%であった。一方「悪化」と回答した企業は前期から6.2ポイント減少し、22.6%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.2ポイント改善し、マイナス20.7ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して今期と同様のマイナス20.7%し、マイナス20.7ポイントと横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が3.8ポイント増加、「悪化」と回答した企業が3.8ポイント増加であることから、現状維持の見通しとなっている。

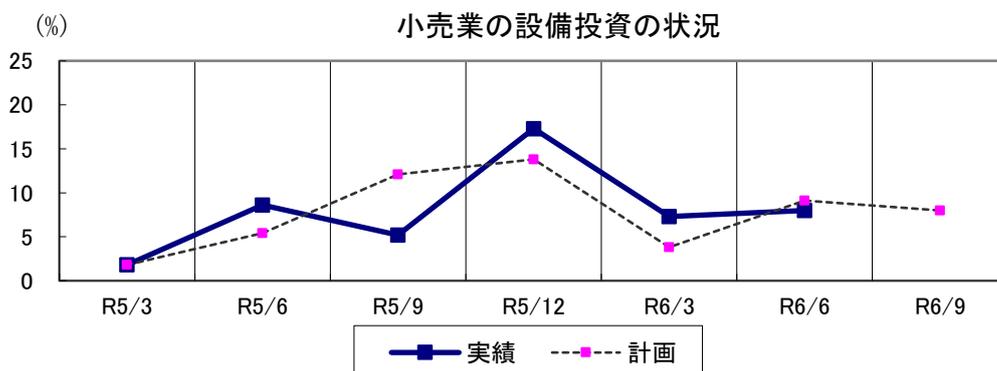
◎小売業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月	前期				今期		見通し
	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9
好転	5.4	5.2	5.3	1.9	1.9	4.0	2.0
悪化	33.9	24.1	31.6	28.8	22.6	32.0	30.0
D I	△ 28.5	△ 18.9	△ 26.3	△ 26.9	△ 20.7	△ 28.0	△ 28.0

◎設備投資状況

。今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から10.0ポイント減少し7.3%となっている。投資内容では「OA機器」が50.0%、「車両・運搬具」が25.0%、「付帯設備」が25.0%、「その他」が25.0%で、他は0%となっている。

来期に設備投資を計画している企業は9.1%であり、今期計画から5.3ポイント増加、今期実績からは1.8ポイント増加している。

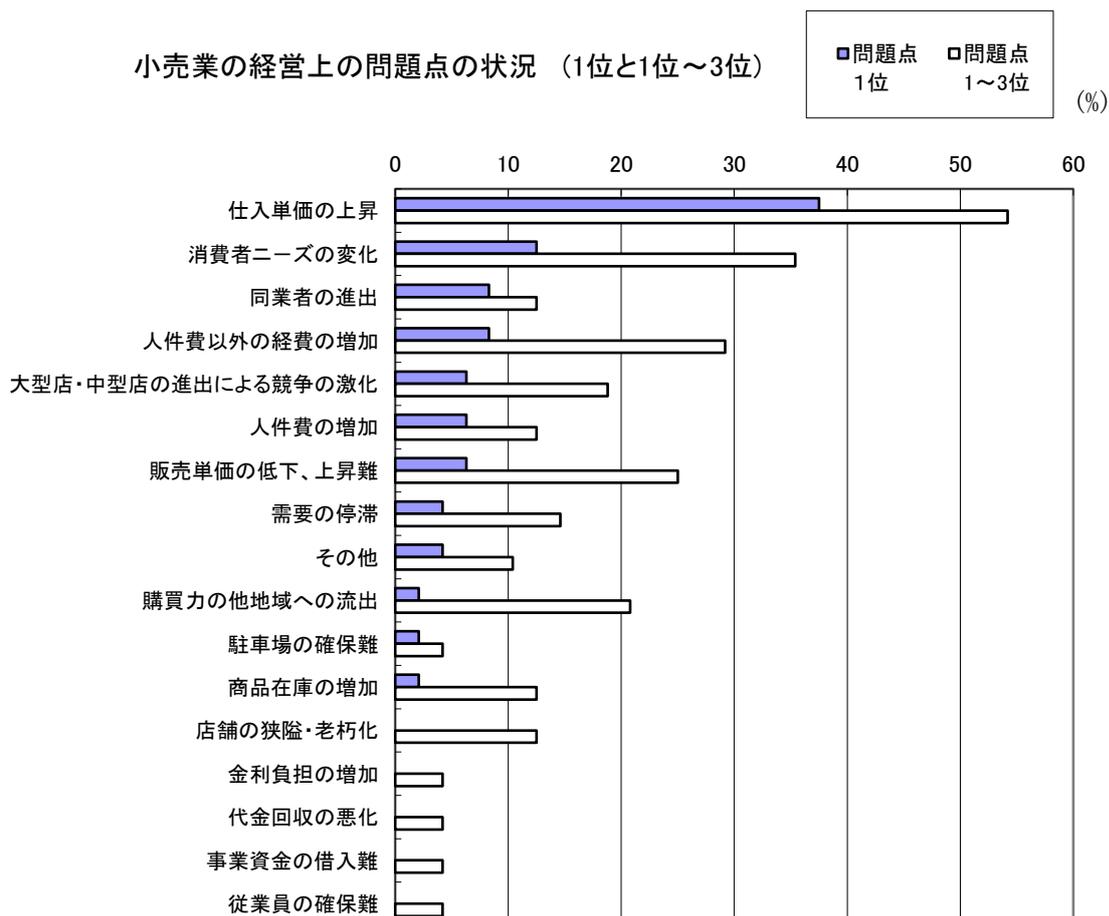


◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「仕入単価の上昇」が29.4%、「購買力の他地域への流出」が13.7%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が11.8%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「仕入単価の上昇」(複数回答以下同じ)が52.9%、「消費者ニーズの変化」が45.1%、「人件費以外の経費の増加」が29.4%、「購買力の他地域への流出」が27.5%、「需要の停滞」が23.5%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が19.6%、「店舗の狭隘・老朽化」が17.6%、「販売単価の低下、上昇難」が15.7%、「人件費の増加」が13.7%、「同業者の進出」が11.8%、他は10%未満となっている。

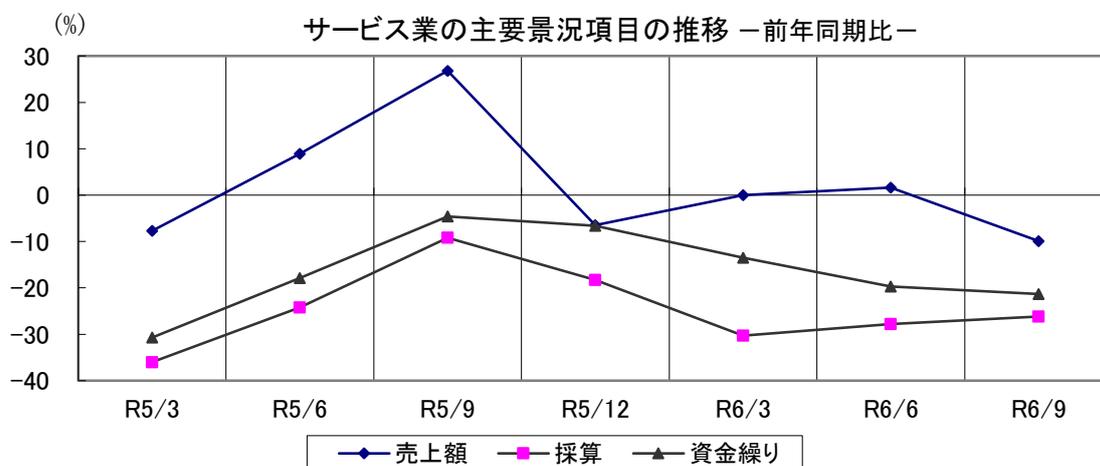
小売業の経営上の問題点の状況 (1位と1位～3位)



5. サービス業

今期(令和6年4～6月期)の前年同期比DI値は、売上高で1.6ポイント(1.6ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス27.8ポイント(2.5ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス19.7ポイント(6.2ポイント悪化のやや下向き)と、売上高でほぼ現状維持、採算でほぼ現状維持、資金繰りでやや悪化となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和6年7～9月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス9.9ポイント(11.5ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス26.2ポイント(1.6ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス21.3ポイント(1.6ポイント悪化のほぼ横ばい)と、売上高で悪化、採算でほぼ現状維持、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



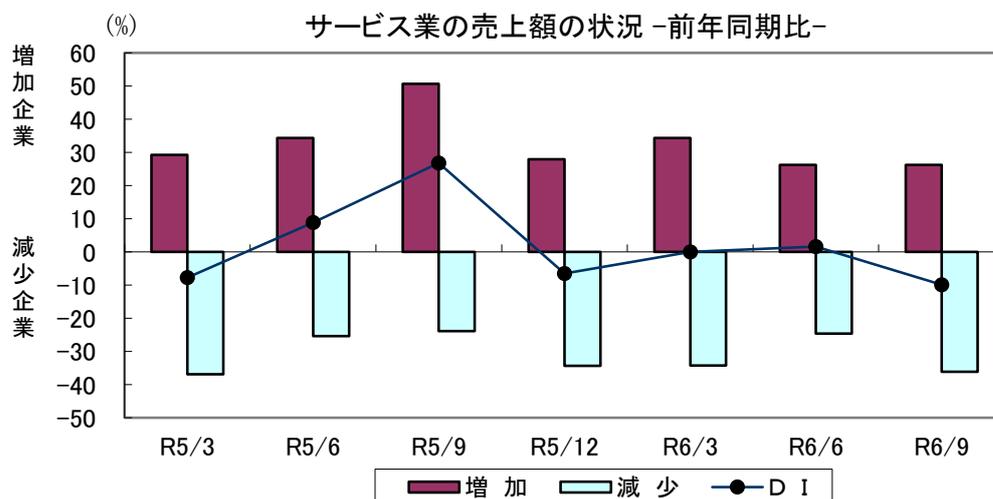
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から8.1ポイント減少し、26.2%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から9.7ポイント減少し、24.6%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.6ポイント改善し、1.6ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して11.5ポイント悪化し、マイナス9.9ポイントと下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が今期と同様の26.2%、「減少」と回答した企業が11.5ポイント増加であることから、悪化の見通しとなっている。

◎サービス業の売上額（前年同期比）

年 / 月	前期				今期		見通し
	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9
増加	29.2	34.3	50.7	27.9	34.3	26.2	26.2
減少	36.9	25.4	23.9	34.4	34.3	24.6	36.1
DI	△ 7.7	8.9	26.8	△ 6.5	0.0	1.6	△ 9.9



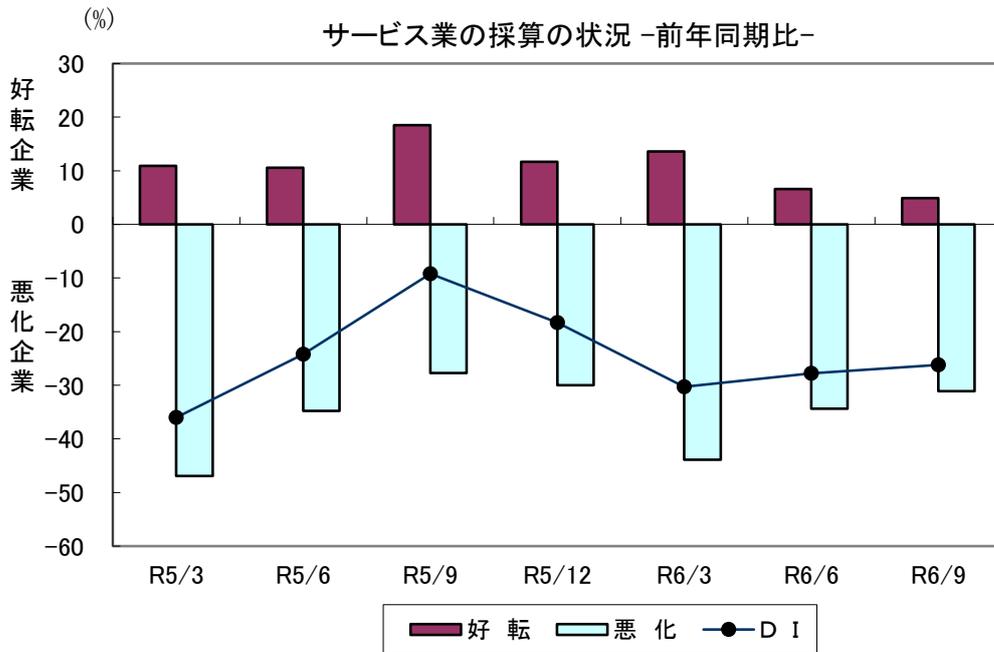
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から7.0ポイント減少し、6.6%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から9.5ポイント減少し、34.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から2.5ポイント改善し、マイナス27.8ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.6ポイント改善し、マイナス26.2ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.7ポイント減少、「悪化」と回答した企業が3.3ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎サービス業の採算（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9
好転	10.9	10.6	18.5	11.7	13.6	6.6	4.9
悪化	46.9	34.8	27.7	30.0	43.9	34.4	31.1
D I	△ 36.0	△ 24.2	△ 9.2	△ 18.3	△ 30.3	△ 27.8	△ 26.2



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.5ポイント減少し、4.9%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から0.7ポイント増加し、24.6%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.2ポイント悪化し、マイナス19.7ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.6ポイント悪化で、マイナス21.3ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.7ポイント増加、「悪化」と回答した企業が3.3ポイント増加であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

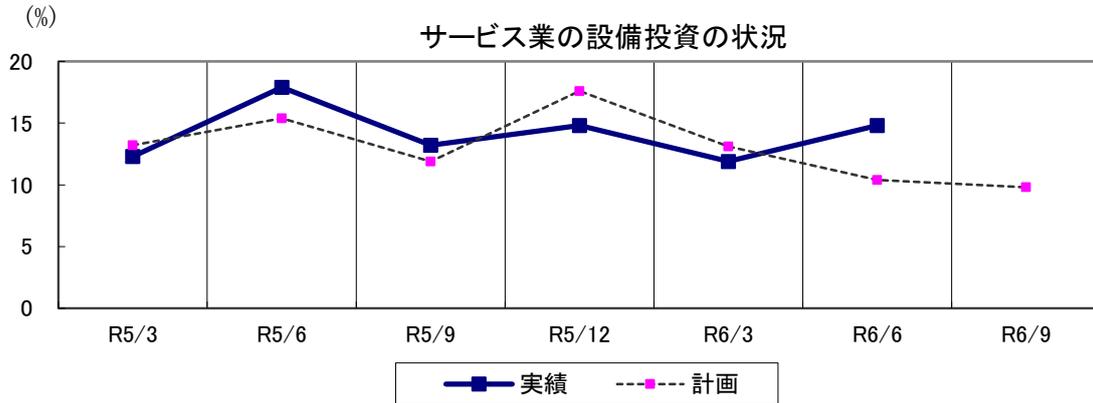
◎サービス業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R5/3	R5/6	R5/9	R5/12	R6/3	R6/6	R6/9
好転	6.2	4.5	9.2	4.9	10.4	4.9	6.6
悪化	36.9	22.4	13.8	11.5	23.9	24.6	27.9
D I	△ 30.7	△ 17.9	△ 4.6	△ 6.6	△ 13.5	△ 19.7	△ 21.3

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から2.9ポイント減少し11.9%となっている。投資内容では「車両・運搬具」が50.0%、「付帯施設」が37.5%で「サービス」が25.0%、他は0%となっている。

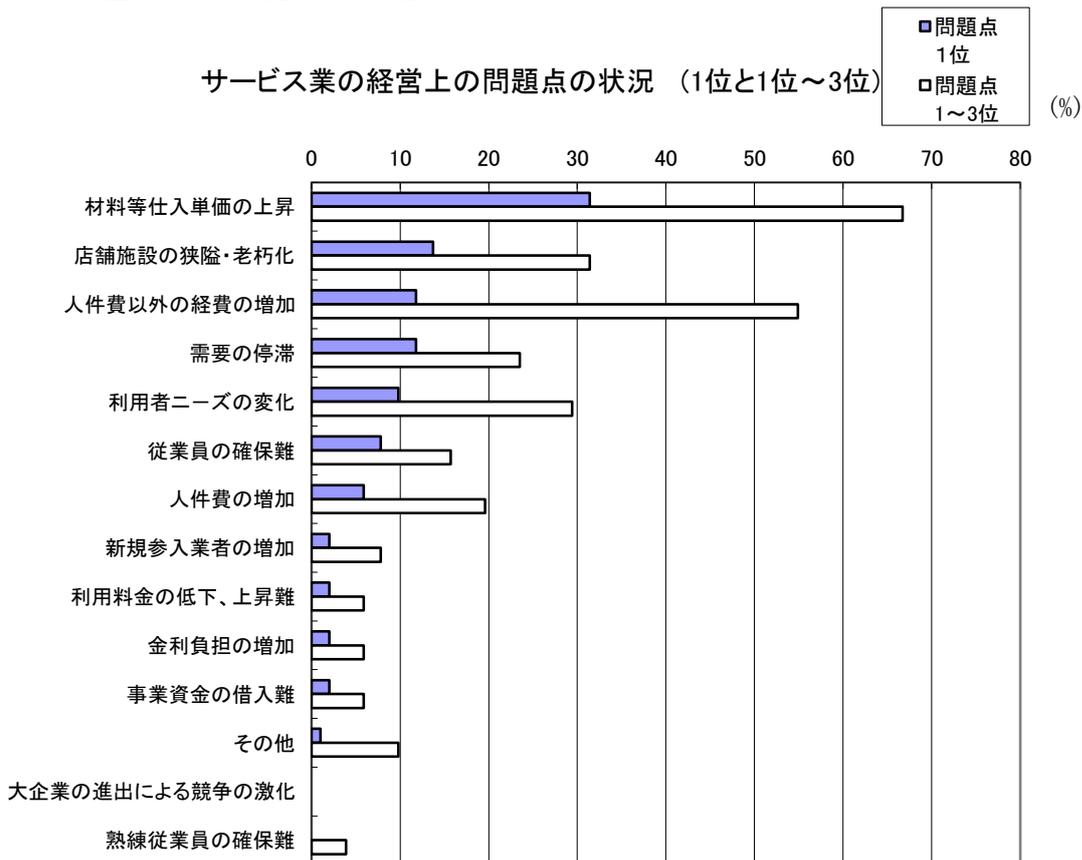
来期に設備投資を計画している企業は10.4%であり、今期計画から2.7ポイント減少、今期実績からは1.5ポイント減少している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料等仕入単価の上昇」が31.4%、「店舗施設の狭隘・老朽化」が13.7%、「需要の停滞」、「人件費以外の経費の増加」が11.8%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」(複数回答以下同じ)が66.7%、「人件費以外の経費の増加」が54.9%、「店舗施設の狭隘・老朽化」が31.4%、「利用者ニーズの変化」が29.4%、「需要の停滞」が23.5%、「人件費の増加」が19.6%、「従業員の確保難」が15.7%、他は10%未満となっている。



調査対象企業の

(1) 業種別(中分類)企業数

製 造 業				建 設 業				
業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	業 種	企 業 数	構 成 比 (%)
食 料 品	9	21.4	総 合 工 事 業	22	71.0			
飲 料 ・ 飼 料 ・ た ば こ	2	4.8	職 別 工 事 業	4	12.9			
織 維 工 業	1	2.4	設 備 工 事 業	5	16.1			
衣 服 ・ そ の 他 織 維 製 品	4	9.5						
木 材 ・ 木 製 品	2	4.8						
家 具 ・ 装 備 品	1	2.4						
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品								
印 刷 ・ 同 関 連 産 業	1	2.4						
化 学 工 業								
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	2	4.8						
窯 業 ・ 土 石 製 品	1	2.4						
鉄 鋼 業								
金 属 製 品	6	14.3						
一 般 機 械 器 具	7	16.7						
電 気 機 械 器 具								
情 報 通 信 機 械 器 具								
電 子 部 品								
輸 送 用 機 械 器 具								
精 密 機 械 器 具	1	2.4						
そ の 他	5	11.9						
合 計	42	100.0	合 計	31	100.0			

(2) 従業員数別企業数

従 業 員	製 造 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)
0 ～ 2 人	15	35.7	8	25.8	41	82.0	41	67.2
3 ～ 5	6	14.3	9	29.0	9	18.0	12	19.7
6 ～ 10	4	9.5	5	16.1			3	4.9
11 ～ 20	8	19.0	6	19.4			2	3.3
21 ～ 50	5	11.9	3	9.7			3	4.9
51 ～ 100	4	9.5						
101 ～ 300								
合 計	42	100.0	31	100.0	50	100.0	61	100.0

業種別・規模別内訳

小 売 業				サ ー ビ ス 業			
業 種	企業数	構成比(%)		業 種	企業数	構成比(%)	
各 種 商 品	1	2.0		旅 館 ・ そ の 他 の 宿 泊 所	3	4.9	
織 物 ・ 衣 服 ・ 身 の 回 り 品	4	8.0		洗 濯 業 ・ 理 美 容 業	18	29.5	
飲 食 料 品	24	48.0		一 般 飲 食 店	22	36.1	
自 動 車 ・ 自 転 車	1	2.0		運 送 業	1	1.6	
家 具 ・ 建 具 ・ じ ゅ う 器	4	8.0		自 動 車 整 備 業	7	11.5	
そ の 他	16	32.0		そ の 他	10	16.4	
合 計	50	100.0		合 計	61	100.0	

福島県商工会連合会および各広域指導センター住所

名 称	郵便番号	住 所	電 話	F A X
福島県商工会連合会	960-8053	福島市三河南町1番20号 (コラッセふくしま9F)	024-525-3411	024-525-3413
中通り広域指導センター	962-0028	須賀川市茶畑町46-105	0248-94-2680	0248-94-2677
会津広域指導センター	969-6195	大沼郡会津美里町字北川原 41 会津美里町役場本郷庁舎3F	0242-93-5607	0242-56-3815
浜通り広域指導センター	970-8026	いわき市平堂根町4の17 いわき中央ビル5F	0246-25-1011	0246-25-1013